

穴内小学校沿革の概要

明治13年	創立（1881年）
明治33年	北校舎新築 穴内尋常小学校と称す（1900年 19世紀最後の年）
明治37年	高等科を併置
明治41年	義務教育年限延長とともに高等科廃止 南舎増築
大正9年	高等科再併置
大正13年	一学級増設につき南舎東部に一教室増築
昭和16年	穴内村立穴内国民学校と改称
昭和18年	安芸町立穴内国民学校と改称
昭和22年	安芸町立穴内小学校と改称
昭和26年	7月2日ケイト台風来襲校舎大破
昭和27年	11月 北校舎改築
昭和29年	安芸市立穴内小学校と改称
昭和37年	5月運動場拡張工事竣工
昭和41年	11月 南校舎改築
昭和44年	安芸市教育委員会指定研究（体育）
昭和46年	7月 プール竣工 学校表彰 （高知県学校体育保健研究連合会・高知県教育委員会・日本学校体育研究連合会・文部省）
昭和48年	第一回坂本教育文化賞授賞
昭和49年	校歌制定（作詞 川竹嵯峨夫 作曲 西山栄二）
昭和50年	文部省指定道徳教育研究発表
昭和54年	高知県教育委員会，安芸市教育委員会指定研究発表会（一般）
昭和56年	学校創立100年（1981年）
昭和57年	3月校舎並びに体育館改築落成 運動場へ遊具寄贈
昭和62年	高知県教育委員会指定研究（保健体育）
平成元年	福祉教育実践校として第一回福祉フォーラム県大会において知事表彰
平成2年	障害児学級（たんぼぼ）2学級新設のため旧体育館を改装 社会福祉ボランティア協力校として厚生大臣表彰
平成3年	「風船のたよりで結ぶ人権思想の高揚運動」の実施校として高知地方法務局より感謝状
平成4年	社会福祉推進校表彰 体育館緞帳の新装
平成5年	プールサイドにテント設置 国民たすけあい共同募金運動に際し，県共同募金会より感謝状
平成6年	運動場にスプリングラー設置
平成7年	砂場の改修・プール排水バルブ取り替え
平成8年	たんぼぼ学級の屋根及び渡り廊下の柱塗装
平成9年	中庭に校歌の歌碑設置（福原利郎氏寄贈） 高知県教育委員会指定「特色ある教育課程の研究」で，ふるさと教育に関する研究を推進
平成11年	総合的な学習のベース校として，2年間研究推進
平成17年	安芸市教育研究所の研究協力校として1年間研究推進
平成18年	校舎から体育館への通路の一部改修
平成19年	安芸市教育研究所の研究協力校となり，複式学級における効果的な指導法の研究の推進 前田稔・艶子氏より大型液晶テレビの寄贈 PTAが児童用パソコン5台を購入し，パソコン室に設置
平成20年	安芸市教育研究所の研究協力校となり，複式学級における効果的な指導法の研究推進 土佐教育研究会算数・数学部の研究大会会場校
平成21年	09，カシオワールドオープンに招待される。県ゴルフ協会からスナッグゴルフセットが寄贈
平成22年	安芸市教育委員会フォローアップ事業の援助を受け，良心市（安芸桜ヶ丘高制作）を設置 東日本大震災が発生し，児童会が義援金と支援物資の提供を呼びかけ
平成23年	野村授枝氏（八丁の下）より，子ども神輿の寄贈
平成25年	プールサイド改修
平成26年	安芸市複式教育研究協力校として研究を推進 備蓄品倉庫設置
平成27年	安芸市複式教育研究協力校として研究を推進
平成28年	補助プール改修
平成29年	未来にかがやく子ども育成型連携事業の研究推進（2年間）
平成30年	未来にかがやく子ども育成型連携事業の研究推進（研究発表） 普通学級4教室にPTAよりエアコン設置 プール水漏れ補修
令和元年	特別教室等に安芸市よりエアコン設置 ブロック塀を金網のフェンスに改修

令和２年	新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校 学校再開後、感染防止対策を取りながら教育活動を実施
令和４年	カシオワールドオープンに招待される。カシオ計算機株式会社より電子辞書が寄贈 運動場西側フェンス外側の防砂木を伐採
令和５年	「授業づくり講座」複式・算数の研究指定を受け研究推進（１年間） 学校運営協議会設置（コミュニティスクール導入）